



KSK あまねだより

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会
222-0035 横浜市港北区鳥山町1752
障害者スポーツ文化センター横浜ラポール3階
横浜市車椅子の会内
編集 あまね共同作業所
239-0805 横須賀市舟倉1-12-1
TEL 045-833-4035 FAX 046-833-4062
2021年2月26日 第444号 (頒価20円)

わくわくクラブをはじめました



新型コロナウイルス感染拡大で4都道府県に緊急事態宣言が出される中、また外出が好きな仲間たちにとっても我慢のゴールデンウィークとなりました。あまねも感染防止対策として生活介護事業所は昨年に引き続き、外出を伴うグループ活動やクラブ活動を休止することにしました。その代わりに各作業所ごとに、今までそれぞれ仲間たちが所属していたクラブ活動以外のクラブを月替わりに体験できるように、わくわくクラブと銘打って取り組みを始めました。第1回目のわくわくクラブは4月19日に行いました。私山田が担当するあまね共同作業所の1階と3階の仲間たちは、午前中は2台の車に分乗し買い物と三浦半島の春を探しにドライブに出かけました。久里浜周辺は鮮やかな白や赤のツツジが開花し、神明小学校周辺の道路には可愛らしいポピーの花が気持ちよさそうに風に揺られていました。コロナ禍、変わらぬ春の風景にホッとするひと時でした。

午後からはいよいよわくわくクラブの本番で、あまね共同作業所は華道クラブでフラワーアレンジメントを体験します。元々の華道クラブはキッチンハウスを拠点に女性の仲間たちが習っていたので、あまね共同作業所は、私も含め男性の仲間が多く、華道初体験の方が多くいました。そこがわくわくクラブの楽しさでもあります。講師の斎藤先生に薔薇、カーネーション、かすみ草、ヒペリカム、アルストロメリア、春の草花とオアシス、白いおしゃれな器をご用意いただき、先生のご指導の下、緑のオアシスに一輪ずつ挿していきます。お花の挿し方を教えていただきながら、仲間たちの個性も相まって、素敵なお花のアレンジメントが完成しました。グループホームに持ち帰った女性の仲間は、「これ私が作ったのきれいでしょ」とうれしそうに職員に見せてくれたそうです。あまねの自分の机の上にしばらく置いて眺めていた人もいました。自分で生けたお花をそれぞれ楽しんでいたようです。私も食卓のテーブルの上に置いて、お花を眺めながらの食事はいつもより料理がおいしく感じられました。

ワークハウスあまねは書道クラブを体験し、「春」「花」などを漢字やひらがなの書道のお手本を仲間たちが好きな字を選んで書きました。慣れない仲間たちには墨を硯で磨る力加減が難しかったようですが、仲間たちの書は個性が光る作品になったと思います。

キッチンハウスあまねは茶道クラブを体験しました。まずはお茶を美味しく飲むためのお菓子で、季節を感じられる「三色団子」を仲間たちが団子を丸めてたものを茹でて作りました。三色の団子にはそれぞれの意味があって、ピンクの色は春の桜、白色は冬の雪、緑色は初夏の緑を表現しているとのこと。秋がないのは、茶道は飽きないで続けられるという意味があるとのこと。お抹茶を茶筌でシャカシャカシャカ素早く点てるのは、仲間たちにとって難しかったようですが、美味しいお茶とお菓子を堪能されました。

次回のわくわくクラブは、5月25日(火)です。わくわくと楽しみにできるような活動にできるようにと思っています。

障害者基幹相談支援センターがオープンしました

2021年4月1日に横須賀市の直営で、横須賀市消防局の1階の地域福祉課(ほっとかん)に設置されました。基幹相談支援センターの役割は、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関で、身体障害者、知的障害者、精神障害者の相談を総合的、専門的に行うとされています。重度・高齢化、貧困、家族の高齢化など地域で暮らす障害をもつ仲間たちには様々な課題があります。それに加えてコロナ禍、仲間たちの心のケアも欠かすことができず、相談支援の役割は重要であり、ニーズや課題をしっかりと受け止め、地域で安心して暮らせるような相談と支援の体制を構築していただきたいと思っています。



ヘルパー募集 あなたの「笑顔の力」を試してみませんか

知的に障害のある方々が生活を楽しむためにサポートをするお仕事です。移動や外出の動向、身体介護（入浴・更衣・トイレ介助）や生活援助（調理・洗濯・掃除）を行います。

【給与】時給 1,015円 * 8時迄と18時以降+150円 身体介護+200円

【時間】8:00~19:00 都合の良い時間に1時間~OK

【資格】介護職員初任者研修（ヘルパー2級）

【待遇】交通費規程支給 昇給あり

問い合わせ あまね支援センター 046-833-2919

賛助会にご協力をお願いします。

社会福祉法人あまねでは、利用者の方のニーズに対応し、事業の継続とより良い支援体制にしていくために、多くの方々に法人を理解いただき、賛助会員としてサポートをお願いしています。賛助会費は税額控除に対象になります。



ふきん販売にご協力をお願いします

3枚1組 660円

ご注文はあまね共同作業所まで

☎046-835-0723

資源回収ご協力ありがとうございます

3月実施分は14,186kg

奨励金は56,700円でした

次回日程は確認してください

5月の予定

7日（金）資源回収（岩戸・池田町）

8日（土）資源回収（舟倉・久比里・若宮台）

25日（火）わくわくクラブ（生活介護事業所）

コロナウイルス拡大の影響で会議や仲間が楽しみにしているグループ・クラブ活動も当面中止になっていますが、今年度はわくわくクラブで、いろいろなクラブを月替わりに、仲間たちと職員が楽しく体験します。